

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
1	公益社団法人 高知県防犯協会	5	ポスター、チラシを活用した広報活動の実施	○ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ○ポスター、チラシリーフレットを配布し広報活動を推進する	○防犯協会のホームページでの地域安全情報の提供 ○映画タイアップポスター、チラシ等の配布 ○風俗環境浄化リーフレットの配布		○ホームページを活用した広報の実施 ○ポスター、チラシ等を配布しての広報の推進	
			1 2 3 4	各地区地域安全協(議)会との連携	各地区の地域安全協(議)会に広報啓発用資料等を配布し、効果的な支援を実施する。特に街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。	○広報啓発用資料を各地区地域安全協(議)会に配布 ○特殊詐欺防止広報用のミレービスケットを配布 ○全国地域安全運動ポスター、チラシを配布 ○インターネット犯罪被害防止資料等を配布		○各地区地域安全協(議)会に広報用チラシやグッズ等を配布しての活動支援 ○自転車盗などの街頭犯罪の防止、高齢者を中心とした特殊詐欺被害の防止並びに少年の健全育成活動への支援
			1	少年警察ボランティア協会、警察本部少年女性安全対策課との連携等	少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。	○少年警察ボランティア協会と連携して、須崎地区で行われたふれあいサポート事業を支援した。 ○警察本部少年女性安全対策課と連携し、少年のインターネット犯罪被害防止活動を支援した。		○少年警察ボランティア協会、警察と連携した効果的な支援の実施 ○防犯パトロール車の活動支援
2	高知県地域安全 アドバイザー連絡会	1 2 3 4	各種広報啓発	タイムリーな情報発信を行うため、各種広報媒体を活用して、なお一層の地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。	①地域安全ニュースの発行 県下の地域安全アドバイザーが各地区の犯罪状況に応じた地域安全ニュースを発行した。 ②地域安全ブログの掲示 地域安全アドバイザーがブログにより地域安全情報を発信した。	地域安全ニュースは定期発行(月刊若しくは季刊)であるため、タイムリーな情報発信には対応できない。	各種広報媒体を活用して、より一層の地域住民の安全安心まちづくりに対する意識高揚を目指す。	
			1 2 3 4	各種防犯教室の開催	警察や学校、老人クラブ等と連携し、園児、児童等を対象とした各種防犯教室や訓練を実施する。 高齢者の犯罪被害防止教室を開催するとともに、創意工夫をこらして教室の内容を充実させる。	幼稚園、保育園及び小学校における誘拐被害防止教室を開催した。 警察署と連携し、不審者対応訓練を実施した。 高齢者に対する犯罪被害防止教室を開催した。	老人クラブ等に参加していない高齢者に対する教室等への参加の呼び掛けが必要である。	警察や学校、老人クラブ等と連携し、児童等を対象とした各種防犯教室、高齢者を対象とした犯罪被害防止教室等を開催する。 創意工夫をこらし、各種教室の内容を充実させる。
			1 2 3 4	地域安全活動の強化	「通学路安全の日」等各種強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民及び防犯ボランティア団体と連携して安全対策に取り組む。 各種活動強化日の定着を図るため、広報紙や各種会議等を通じて、地域住民等に参加を呼び掛ける。	①地域安全活動強化日の取組 地域住民、ボランティア等と協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施した。 ②通学路安全の日の取組 毎月第3木曜日に県下各地区において、学校関係者、ボランティア等とともに子ども見守り活動等を実施した。	特になし	「通学路安全の日」等各種強化日には、学校等の関係機関、保護者、地域住民、防犯ボランティア団体と連携して安全対策に取り組む。 各種活動強化日の定着を図るため、広報紙や各種会議等を通じて、地域住民等に参加を呼び掛ける。
			1 2 3 4	広報啓発行事	警察及び関係団体と連携して、全国地域安全運動期間中に各種啓発行事を実施するとともに、地域住民の防犯意識を向上させるため、広報啓発の充実を図る。	全国地域安全運動期間中に、各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を通じて、各種犯罪への防犯意識を向上させるための広報啓発を実施した。	特になし	全国地域安全運動期間中に警察及び関係団体と連携して、各種啓発行事を実施し、地域住民の防犯意識を向上させる。
3	高知県タウンポリス連絡 協議会	1	地域見守り活動の実施	それぞれの地区において、行政、関係団体及び警察が連携し、防犯パトロール、児童見守り活動を強化する。	通学路安全の日や不審者情報を受けた際、各地区において活動するタウンポリスが地域住民と連携し、防犯パトロールや登下校時の子ども見守り活動を実施した。	会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題である。また、ボランティア活動を行うにあたって、活動経費の確保が課題となっている。	それぞれの地区において、行政、関係団体及び警察が連携し、防犯パトロール及び児童見守り活動を強化する。 あらゆる世代が地域見守り活動に参加しやすいよう「ながら防犯活動」を推進する。	
			1	全国地域安全運動等の啓発活動への参加	関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	地域安全運動期間中に見守り活動、街頭パレード、キャンペーン等を実施した。	会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題である。また、ボランティア活動を行うにあたって、活動経費の確保が課題となっている。	今後も、関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。
			5	総会の開催	会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。	9月3日、例年実施しているタウンポリス総会を開催し、各団体の活動事例を紹介した。	特になし	今後も、会員相互の連携強化、意識啓発、情報共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
4	高知県民生委員児童委員協議会連合会	1 2 3 4 5	ブロック及び市町村単位での取り組み	前年度に引き続き、本年度も地域単位で、支援を要する高齢者や障害者、子育て家族等が地域社会から孤立しないよう、各種福祉・保健関係者などとの連携を深めながら、安全で安心した地域づくりが進展するよう取り組む。	高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた個人が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保健・福祉分野や、地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、安心した生活のできる地域づくりに取り組んだ。また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行った。	それぞれの地域によって、地域の歩んできた歴史や地域特性、社会資源の量や質、福祉課題も多様であるため、県民児連としての方針の打ち出しをすることが困難である。各法定民児協・郡民児協とともに、それぞれの地域の実情に応じた柔軟な支援方策の在り方を協議・検討していく必要がある。	高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた個人が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保健・福祉分野や、地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、安心した生活のできる地域づくりに取り組んでいく。また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行う。
				1	子ども支援の充実	虐待や非行といった児童問題についての現状や、子育て家庭への支援について協議するとともに、児童委員・主任児童委員活動の充実や活動意欲が高まるよう、研修会等を継続して開催していく。	児童委員専門部会では、子どもの貧困をテーマに、子どもの置かれている現状を把握し、子ども食堂の取り組みや児童養護施設に入所する子どもの背景などについて学んだ。また、主任児童委員研修会では主任児童委員が児童虐待と虐待防止について学んだ。
5	公益財団法人 高知県老人クラブ連合会	1 2	見守り活動、訪問活動、世代間交流	地域で行うサロン等を充実させ、参加者を増やしていくことで高齢者の見守りにつなげていけるようにリーダーの養成を行い、サロン等で活かせる軽スポーツやレクリエーション等を提案していく。子どもとの世代間交流や見守り活動の事例を、機関紙や「褒めたい取組」で紹介する。	①3市町村をモデル老連に指定し、サロン活動や高齢者の見守り・訪問活動やこどもとの交流を実施した。 ②サロン活動等に取り入れ易い音楽療法の研修会を県内3箇所で開催した。	モデル老連の固定化	引き続き、高齢者やこどもの見守り、環境美化やサロン活動等を行う「地域支え合い事業」のモデル老連を3老連指定して取り組む。
				4	啓発講座の開催や機関紙に啓発記事を掲載	引き続き、「見守りサポーター」の養成を行い、広く啓発していく。また、注意を呼びかける記事を機関紙に掲載していく。	①高齢者を消費者被害から守るための啓発講座を県内3箇所で開催。 ②啓発記事を全会員に配布している機関紙に掲載。 ③啓発文字の入ったボールペンとタオルを作成し、研修会やスポーツ大会で配布して注意を喚起した。 ④啓発の文字をいれた封筒を作成し、会員への郵送に使用。 ⑤研修会で寸劇を上演することで、楽しくわかり易い啓発を行った。
6	高知県連合婦人会	1 2 3 4	地域見守り活動の実施	例年どおりの各地域主体で3項目中心に実施。 ・子どもの見守り。 ・高齢者の見守り(特殊詐欺)。 ・イベント集会へ参加。	子どもの登下校に寄り添う。 交通安全街頭活動。 特殊詐欺への対応の仕方、電話の対応など集会で学習。 あらゆる会合や集まり、イベントでの防止の呼びかけ。	各戸への呼びかけが不十分なので努力が必要。	子どもたちとの交流会。 高齢者同士のイベント開催に若者(大学生など)との交流会。 集まりの中へ出ていくように誘っていく。
				2 5	食の生活習慣を考える取組	料理の作り方、弁当の作り方数回開催、独立を防ぐ集まりとする	月1回～4回弁当の配布、集合して会食など、生活不安解消へ寄り添う。 話を聞き、パンフレットの配布を行う。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
7	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会	5	地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	・総合相談・生活支援体制の強化 ・社協の基盤強化と役職員の資質向上を目指した体系的な研修の提供	・市町村で実施される生活困窮者自立相談支援事業の運営を支援するとともに、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業等との連携を推進 ・事例研究等を通じた相談支援に従事する職員の資質向上 ・生活困窮者自立相談支援事業の任意事業である就労準備・家計改善支援事業の実施 ・生活困窮者支援ツールとして、全県的なフードバンク事業を実施 ・市町村社協及びあつたかふれあいセンター職員を対象に、階層別に研修を実施	・総合相談・生活支援体制の強化 ・支援に係る組織の基盤強化と職員の資質向上	・総合相談・生活支援体制の強化のため社協職員の研修の実施及び個別課題への伴走型の支援の実施 ・社協の基盤強化と役職員の資質向上を目指した体系的な研修の提供	
			5	地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	・県域の災害ボランティア活動支援本部に関するネットワークの構築 ・災害ボランティア活動支援に係る研修の開催 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化支援	・高知県域災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議の開催 ・災害ボランティアセンター運営基礎研修、災害ボランティアセンター中核スタッフ研修の開催 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化のための初期行動計画支援 ・H30.7月豪雨における被災地支援 ＜県内被災地＞職員派遣及び資材提供等の支援：安芸市・宿毛市・大月町・本山町 ＜県外被災地＞愛媛県宇和島市の災害ボランティアセンター運営	全ての市町村社協が関係団体との連携のもと、災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう知識・技術の向上	・県域の災害ボランティア活動支援本部に関するネットワークの構築のための定例的な関係団体との協議の場づくり ・災害ボランティア活動支援に係る研修の開催
			5	地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	・各市町村の地域福祉(活動)計画の評価・改定の支援 ・新たな地域課題や、地域の実状に即した事業展開、市町村行政との一体的な展開への支援 ・高知県地域福祉支援計画の改定と連動した高知県地域福祉活動支援計画の策定に向けた検討	・地域福祉活動計画の改定が予定される市町村社協を支援 ・高知県地域福祉活動支援計画策定に向けた局内会議の開催	・地域の新たな福祉課題への対応の地域福祉(活動)計画への位置付け	・各市町村の地域福祉(活動)計画の進捗状況評価・見直しの支援 ・新たな地域課題や、地域の実状に即した事業展開、市町村行政との一体的な展開に向けた伴走型の支援の実施 ・高知県地域福祉活動支援計画の策定
			5	地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	・子ども食堂の開設準備支援、運営支援による子どもの居場所づくりを推進	・開設準備講座の開催、開設検討者への相談支援等を通じて子ども食堂開設を促進 ・ボランティア養成や食材確保の仕組みづくりにより、子ども食堂の運営を支援	・県内全域への普及、安定的な運営支援	・子どもの居場所づくりの県内全域への普及推進及び活動団体への持続可能な取組等の支援 ・昨年度に引き続き、子どもの居場所開設準備の支援
8	一般社団法人 高知県交通安全協会	1 2	見守り活動の実施、啓発活動の実施、会員への意識啓発	交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。	県民交通安全日など各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。	現在の活動員が高齢化しているため、若手の活動会員の人員確保と育成等	平成30年度と同じ	
9	高知県交通安全指導員協議会	1 2	地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。	各交通安全運動期間中や毎月の交通安全の日の街頭指導にて子どもや高齢者の保護誘導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行った。 また、危険箇所にはストップマーク等を貼り注意を促した。 各地域での行事等において交通整理や誘導を行い、事故防止に努めた。	啓発場所が限られている。 人員、時間の確保。	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。	
			1 5	世代間交流(健全育成)	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に学生・高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、安全教室等出向き交通ルールを指導する。	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、関係機関と協力し、高齢者や学生に交通安全教室、行事等で啓発物品を配布し、安全運転やマナー向上を呼びかけ事故防止を図った。 保育所や幼稚園での新入学児童への交通安全教室の開催、交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	呼びかけだけでは効果が少ない。	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に学生・高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、安全教室等出向き交通ルールを指導する。
		2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や特殊詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者1万人訪問活動を関係機関と共に行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、特殊詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択(在宅時間が不明)	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や特殊詐欺等被害防止の啓発を行う。	

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
10	高知県交通安全母の会 連合会	1 2	地域見守り活動の 実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子どもや高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。	各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子供や高齢者の保護誘導を行い、交通安全啓発時に犯罪被害防止を呼びかける取組を各地区で行った。 ドライバーサービスにて、啓発物を配布しながら思いやり運転を呼びかけ、事故防止を図った。	人員、時間の確保。	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
			1 5	世代間交流 (健全育成)	①開催する啓発事業に、子どもから高齢者の幅広い世代に参加を促し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適応出来るよう、安全教室等に出向き交通ルールを指導する。		啓発事業にて、親子連れへの交通安全教室の開催、高齢者に対し啓発物の配布をし、事故防止を呼びかけて交通安全意識の向上を図った。 保育所・幼稚園での新入学児童への交通安全教室の開催、交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。
		2 3 4	高齢者訪問活動の 実施	高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼び掛けに併せて振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	関係機関とともに高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動を行い、高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択	高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動において、世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
11	高知県少年警察ボランティア協会	1 3 5	機関紙への 掲載	機関紙を有効活用して少年警察ボランティアの活動状況を紹介するとともに、活動の充実と活性化を図る。	県内各地区が取り組んだ少年警察ボランティア活動を機関紙「さぼと」(年1回3月に600部作成)に掲載して会員及び関係機関等に配布し、活動事例を紹介するとともに今後の活動の活性化を図った。	少年警察ボランティア活動に対する県民の理解を得て、地域ぐるみで少年健全育成の社会機運を醸成すること。	機関紙を有効活用して少年警察ボランティアの活動状況を紹介するとともに、活動の充実と活性化を図る。
			1 2	見守り活動 の実施	県民の理解と協力が得られるよう、地域の情勢に即した街頭活動を実施する。	少年警察ボランティアの活動状況 【平成30年度中】 街頭補導活動：399回(延べ1,077人参加) 各地区少年警察ボランティアが、地域安全推進員、少年育成センター等と連携して、街頭補導活動を通じた見守り活動を実施した。	活動の効果を上げるため、関係機関・団体との連携を深め、地域の実情に即した取組を継続して行うこと。
		1 2 3 4	啓発活動への参加	関係機関・団体と連携し、それぞれの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。	少年警察ボランティアが、地区の防犯団体等と連携して地域安全運動等の行事を推進する中で、地域住民と一体となって少年の健全育成について啓発した。	関係機関・団体と連携した活動を継続的に推進することで、効果的な啓発活動を行うこと。	関係機関・団体と連携し、それぞれの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。
		1 3	研修会等での呼び かけ		高知県少年警察ボランティア協会総会を開催し、子供の見守り活動や鍵かけ運動の推進等について、各地区での取組発表や意見交換及び研修会により、活動の充実と活性化を図った。	各地区からの代表者の参加であり、参加人数が限られていることや、開催回数も限られていること。	総会及び研修会を開催し、各地区の取組発表や意見交換等を実施することで活動の充実と活性化を図る。
12	公益財団法人 高知県身体障害者連 合会	2 3 4	会員への意識啓発	高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	①市町村身体障害者団体指導者研修会で「安全安心まちづくりニュース」、「くらしネットkochi」及び「安全安心まちづくりだより」を資料提供して安全安心まちづくり活動や特殊詐欺、鍵かけ、犯罪及び交通事故の状況等の紹介、啓発、注意喚起を行った。 ②上記研修会に「ネクスコ西日本」を呼び、障害者や高齢者が高速道路を安全に利用できるような料金所の利用方法や逆走の防止等についての講演を実施した。	直接の効果の把握。	高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。
13	高知市老人クラブ連合会	1 2 3 4	広報紙への掲載及 び関連事業の実施	○くらしネットの配布協力 ○館内への啓発ポスター掲示	○南部健康福祉センター老人憩所及び西部健康福祉センター高齢者いきいきセンター内での配布協力を行った。 ○ " 館内掲示板に啓発ポスターを掲示した。		○くらしネットの配布協力 ○館内への啓発ポスター掲示
			1 2	地域見守り活動	○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続 ○単位老人クラブでの通学路における児童等の見守り活動の継続実施	○特に4月は朝んぼ隊が重点的に登下校時の1年生を対象に見守り活動を実施した ○各クラブの自主的活動により継続的に実施できた	

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
13	高知市老人クラブ連合会	2	地域見守り活動	○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者への訪問や電話連絡等を行う	○本年度は2ブロックの会員で実施。30年度は訪問と電話の合計件数1,014回実施した。	参加者数及び対象者の減少がみられる。	○クラブの友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に対して訪問と電話活動で見守り活動を継続する。	
			1 2 3 4	研修会参加呼びかけ	○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援の実施 ○市老連の地域ミニデイサービス事業における「高齢者交通安全教室」の実施	○ブロック研修会を通じ、交通安全教室や詐欺被害防止研修を実施した。 ○ミニデイサービス事業への所轄署高齢者アドバイザーによる交通安全教室を実施した。		○ブロック研修会や活動の中で時宜に応じた講師や内容に工夫し参加呼びかけを強める。 ○地域ミニデイサービス事業による「高齢者交通安全教室」の継続実施。
14	高知県安全安心まちづくり「みのり会」	5	安全安心まちづくりパレード	○平成30年度の県の重点項目をきっかけパレードを行い、安全安心を県民に呼びかける。 ○旭地区安全安心まちづくり広報啓発パレードに参加 ○平成30年5月及び9月の全国交通安全運動に参加	平成30年6月16日、フジグラン高知で啓発活動し、西部健康福祉センターまで啓発パレード。 鴨田小学校体育館で振り込まない音頭、老いも若きも「笑顔の輪」北中山子ども神楽の公演をした。		○平成31年度の県の重要項目をきっかけパレードを行い、安全安心を県民に呼び掛ける ○旭地区の安全安心まちづくり広報啓発パレード参加 ○6月15日安全安心を掲げ、青年団と共にイベントを実施	
			5	各地区の活動団体との交流会	地区交流懇談会をもち相互交流を図る	平成30年5月22日、宿毛地区で交流懇談会。 明治維新150年イベント参加。 平成30年11月18日、高知市町内会30周年参加。 平成30年10月9日、高知県民のつどいに参加。 平成30年11月13日、にぎわい夜学会参加。 平成30年度高知県安全安心まちづくり推進協議会総会に参加。		○地区別交流懇談会をもち相互交流を図る
			5	会報の発行	会報を発行し会員に情報を提供し、会員相互が情報を共有し、啓発活動に務める。	30年度は発行できなかった。		○編集者を募り会報を発行し、会員に情報を提供し会員相互が情報を共有し啓発活動に努力する
			1 2	交通安全活動	○会員は各分野で子どもや高齢者などの交通安全や事故、振り込め詐欺などの被害に遭わぬよう会員活動に取り組む。	会員それぞれの分野で活動した。		○会員は各分野で子どもや高齢者などの交通安全や事故、振り込め詐欺などの被害にあわぬよう怪異活動として取り組む
15	あさひのこどもを守る会	1	地域で見守り活動の実施	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施する。	・登下校同伴パトロールの実施 ・交通頻繁交差点(利用児童200人)の交通指導(全登校日)を実施した。 ・会員等が町内に出かける時は、会指定の帽子を着用して、住民に見守り活動をしていることをPRした。		平成30年度に準じて実施する。	
			4 5	安全安心啓発パレードの実施	高知市旭地区において安全・安心広報啓発パレードを実施する。	予定2日とも天候等の理由により中止した。		平成30年度に準じて実施する。
			4	振り込め詐欺防止の取組	振り込め詐欺防止の広報・啓発活動を実施する。	・8月5日(日)あさひ納涼祭、9月16日(日)敬老会(塚ノ原町内会)において、「振り込め詐欺防止音頭」を披露するとともに、パンフレットを配布等を行った。		平成30年度に準じて実施する。
			5	定期的に定例会を開き情報及び意見交換を実施	偶数月に実施する。	・開催 偶数月 ・参加者 会員 ・その他 12月に会員・他団体会員等との交流会を実施し、親睦を図った。		平成30年度に準じて実施する。
16	高知県更生保護女性連盟	1	地域見守り活動の実施	各地域において、小学校通学路における新入学児童等の見守り及びあいさつ運動を実施。(4月を重点的に実施)	地区において、小学校通学路における新入学児童の見守り及びあいさつ運動を実施した。	会員数の減少や高齢化のため同じ参加者になる。	各地域において、小学校通学路における新入学児童等の見守り及びあいさつ運動を実施。(4月を重点的に実施)	
			1	地域見守り活動の実施	各地区において、小学生を対象に交通安全教室を実施。	県立交通安全子どもセンターで地区の小学1年生と一緒に交通事故防止のDVD視聴や実技で学習する交通安全教室を実施した。		各地区において、小学生を対象に交通安全教室を実施。
			1	地域見守り活動の実施	地区において、子ども食堂に対し、支援・協力を実施。	地区において、子ども食堂に対し、支援・協力を行った。		地区において、子ども食堂に対し、支援・協力を実施。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
16	高知県更生保護女性連盟	1	地域見守り活動の実施	地区において、小学校低学年から保育園児に本の読み聞かせを学童保育等で実施。	地区において、小学校低学年から保育園児に本の読み聞かせを学童保育等で実施した。		地区において、小学校低学年から保育園児に本の読み聞かせを学童保育等で実施。
		1	地域見守り活動の実施	地区において、青少年育成センター等から不審者情報があればすぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等の登下校時の見守り活動を実施。	地区において、青少年育成センター等から不審者情報が入ると、直ぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等の登下校時の見守り活動を実施した。		地区において、青少年育成センター等から不審者情報があればすぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等の登下校時の見守り活動を実施。
		1	地域見守り活動の実施	地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について、注意してほしいこと等呼びかける。	地区において、学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について、注意してほしいこと等呼びかけた。		地区の小学校で夏休み前の児童に、夏休み中の行動について、注意してほしいこと等呼びかける。
		1 2	地域見守り活動の実施	地区において、青色回転灯パトロールで防犯防止を呼びかけ見守り活動を実施。	地区において、青色回転灯パトロールで防犯防止を呼びかけ見守り活動を実施した。		地区において、青色回転灯パトロールで防犯防止を呼びかけ見守り活動を実施。
		2 4	地域見守り活動の実施	地区の高齢者世帯を個別訪問し、特殊詐欺や交通事故にあわないよう被害防止を呼びかける。	地区の高齢者世帯を個別訪問し、特殊詐欺や交通事故にあわないよう被害防止を呼びかけた。		地区の高齢者世帯を個別訪問し、特殊詐欺や交通事故にあわないよう被害防止を呼びかける。
		1 2 5	大会行事等で呼びかけ	社会を明るくする運動月間中に、地区の小学校において、小学生の相撲大会、ドッジボール大会や中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防活動を実施。	社会を明るくする運動月間中、各地区で小学校相撲大会や中学生のソフトボール大会を実施し、地域住民に対する犯罪予防活動を実施。		社会を明るくする運動月間中に、地区の小学校において、小学生の相撲大会、ドッジボール大会や中学生のソフトボール大会を予定し、地域住民に対する犯罪予防活動を実施。
		1 2 5	中学校に呼びかけ	社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。	社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける、町内の掲示板等に設置するパネルに書く標語を、当番地区内で中学生から募集した。		社会を明るくする運動で犯罪予防を呼びかける標語を当番の中学校から募集し、優秀作品を記載したパネルを家庭や地域の掲示板に掲示する。
		1 2 5	地域連携	県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等協議する。	四国再犯防止シンポジウムに参加し、関係団体として支援に携わっている方々の講演等を聞くなどし、研鑽した。		県・国が推進する再犯防止推進計画に基づく再非行・再犯防止のための研修会を予定し、会としての取組等協議する。
		5	広報	地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示。	地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示した。		地域の掲示板等に安全安心まちづくりポスターを掲示。
		5	美化活動	地区の河川流域における環境美化活動を行う。	四万十川流域地域で環境美化活動を行った。		四万十川流域地域で環境美化活動を行う。
17	高知県小中学校PTA連合会	1	活動方針として取り組む	県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。	事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。
		1	広報紙・ホームページへの掲載	県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約55,000部)	犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を52,085部印刷し、会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約52,000部)
18	高知県小中学校長会	1	研修会「講演会」の実施	高知県小中学校長会や各学校において、継続して危機管理の研修等を行うとともに、その内容を充実させる。	各学校において、実情に応じた危機管理研修や訓練等を行い、組織的な対応力の強化を図った。	複雑化・多様化する課題に学校の取組が追いつかない現状がある。	校長会や各学校において継続して危機管理研修等を行うとともに、内容の充実を図っていく。
		1	情報交換の開催とパトロールの実施	①各学校と関係機関との情報交換の機会を増やす。 ②緊急時における各学校と関係機関等との連絡体制を強化する。 ③保護者や地域の皆さんと連携し、登下校時の見守り活動を強化する。	関係諸機関・団体と不審者情報を交換するとともに、児童生徒や保護者へ注意喚起を行ったり、地域を巡回したりする取組を行った。また、保護者や地域の方と危険箇所について共通理解を図り、街頭指導等も一緒に行った。	それぞれが多忙化する中で、定期的な情報交換や意見交換を行う場の設定が難しい。	31年度も30年度と同様に取組を行っていく。
		4	特殊詐欺被害防止の対策の実施	①各学校において、教職員や児童生徒・保護者に対する研修を行う。 ②児童生徒を通じて高齢者の被害防止への啓発活動を実施する学校を増やしていく。	学校で特殊詐欺の実態と被害防止対策の研修を行った。児童生徒を通じて、高齢者に対する被害防止への啓発を行った。	特殊詐欺被害防止の取組がまだ一部の学校に限られている。	①校長会や各学校において特殊詐欺についての研修を行う。 ②児童生徒を通じて、高齢者に対して被害防止への啓発活動を行う。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
19	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会	1	学校内外の巡回、学校等への指導助言、見守り活動等	<p>○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、子どもを見守る巡回活動や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言を行う。</p> <p>○年2回のスクールガード・リーダー連絡協議会を開催し、充実したスクールガード・リーダーの活動が行われるよう、防犯や子どもの安全に関する研修や情報交換等を行う。</p>	<p>○21市町村でのべ40名にスクールガード・リーダーを委嘱し、幼保小中合わせて161校へ巡回指導を実施した。子どもの見守り活動の促進、学校内外の防犯環境及び組織体制の整備等について、専門的な指導助言を適宜行い、子どもの安全の確保に努めた。</p> <p>○スクールガード・リーダー連絡協議会を2回開催し、活動の充実に向け、防犯や子どもの安全に関する研修や情報交換等を行った。</p> <p>・第1回スクールガード・リーダー連絡協議会 日時：平成30年5月21日(月)13:00～15:30 会場：高知県立ふくし交流プラザ 参加人数：49人(スクールガード・リーダー及び市町村担当者等)</p> <p>・第2回スクールガード・リーダー連絡協議会(学校安全教室推進講習会の午後日程を充当) 日時：平成30年8月21日(火)13:20～16:30 会場：高知城ホール 4階 多目的ホール 参加人数：38人(スクールガード・リーダー及び市町村担当者等)</p>	<p>○スクールガード・リーダーが、防犯の視点を持って、学校内外で子どもの安全を守る巡回指導等を継続的に実施しており、未然犯罪防止・抑止力になっている。子どもや保護者からの信頼も厚く、地域ぐるみで子どもを守る体制を構築する一助となっている。一方、スクールガード・リーダーを委嘱する市町村は固定化しており、広がりが見られない。</p> <p>○スクールガードに対する指導的役割については、十分な活動となっていない地域もある。スクールガード(学校安全ボランティア)の活動にスクールガード・リーダーが効果的に関わりが持てるような機会を設定するなど、効果的な見守り活動が展開されるよう、市町村の担当者に役割を担っていただく必要がある。</p>	<p>○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、学校や通学路における子どもの安全を確保するため、子どもを見守る巡回活動や学校及びスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導助言を行う。</p> <p>○年2回のスクールガード・リーダー連絡協議会を開催し、充実したスクールガード・リーダーの活動が行われるよう、防犯や子どもの安全に関する研修や情報交換等を行う。</p> <p>○各市町村において、登下校防犯プランに基づき、スクールガード・リーダー等を活用した、子どもの安全を確保する体制整備を強化する。</p>
20	高知県経営者協会	1 2 3 4	会員への広報	「安全安心まちづくりだより」の会員へ送付し、意識の啓発を行う。	「安全安心まちづくりだより」の会員へ送付し、意識の啓発を行った。		「安全安心まちづくりだより」など事務局作成の広報資料を随時、会員へ送付し意識啓発を図っていく。
21	高知県商工会議所連合会	1 2 4	広報活動	機関紙への啓発記事掲載 啓発ポスターの掲示	①自主防災活動への協力依頼記事をシンボルマークとともに広報誌「高知商工会議所 会報2月号」に掲載。会員企業・関連施設に3200部配布 ②年間を通じ当所掲示場所に啓発ポスターを掲示 会報記事掲載による協力依頼と情報提供を行った。		機関紙への啓発記事掲載 啓発ポスターを掲示
		1 2 3	地域防犯活動への協力	会員企業に対して、広報誌やホームページ等を通じて地域安全について理解、協力依頼を行うなど、間接的防犯活動の実施		広告記事の掲載が年間1回だった。複数回掲載すれば啓発効果が上がるが、スペースの確保がむずかしい。	
22	高知県商工会連合会	1	地域見守り防犯活動の実施(本山町商工会にて実施)	継続する事が地域の安全、防犯になるため来年度以降も可能な限り続けて実施していく。			
		2	青年部全国統一事業の実施(本山町商工会青年部にて実施)	定期的に行う事で事故防止につながる為来年度以降も続けて実施していく。			

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
22	高知県商工会連合会	1	地域見守り防犯活動の実施	児童の下校時、商工会公用車に青色回転灯を装備し、両サイドに啓発シールを付け、校区を定期的に巡回	月に2回自主防犯パトロール(不定期)	コスト等による回数の制約	継続して実施
		1	地域安全シェルターの推進	20事業所が子供安全活動の110番の家に登録	18会員が登録	会員数の減少	継続して実施
		2	交通安全・事故防止への取り組み	町内のカーブミラーを商工会青年部が一斉清掃を実施:青年部全国統一事業”絆”感謝運動	年1回(6月)	部員数の減少による縮小	継続して実施
23	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合	1	「こども110番の宿」活動の実施	○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする	青年部総会にて、「子ども110番の宿」について意識啓発ステッカー配布による活動の啓発(高知県警察ホームページ「高知のまもり」に掲載)		○組合青年部による子どもを守る活動の「子ども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする
		5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加	5/31 平成30年度高知県防犯協会定時総会 6/1 平成30年度青少年育成高知県民会議総会 10/9 平成30年度全国地域安全運動「安全・安心なまちづくりの日 高知県民のつどい」 11/28 高知地区暴力追放推進協議会総会 2/15 平成30年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会		全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加
24	公益社団法人高知県建築士会	5	高知県建築士会報・ホームページへの掲載	①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配布 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力	①11月会報「高知 建築士」に県からの啓発記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④年間2回、建築物防災週間に県と現地調査を実施		①会報「高知 建築士」に記事を掲載し、会員等に配付 ②ホームページを通じ、安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力
25	高知県共同住宅防犯協議会	3	広報啓発活動	会議等を通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。	実績なし。		
26	高知県金融機関防犯連合会	4	情報提供の推進	特殊詐欺被害を防止するため、タイムリーな情報提供を行う。 被害に遭っている可能性が高い顧客への声掛け、警察への通報を呼び掛ける。	平成30年9月19日に総会を開催し、意見交換等を実施した。 各金融機関に特殊詐欺被害防止のための資料を配付し、県下で特殊詐欺被害の発生及び特殊詐欺予兆電話が相次いだ際には電子メールにより情報発信を実施して各店舗に注意喚起を呼び掛けた。	特殊詐欺被害(被害金額)大幅に減少させることができたが、未だ高齢者を中心にあらゆる世代の者が被害にあっているため、今後も効果的な情報発信を行う必要性がある。	特殊詐欺被害を防止するため、タイムリーな情報提供を行う。 被害に遭っている可能性が高い顧客への声掛け、警察への通報を呼び掛ける。
		4	被害防止対策の推進	特殊詐欺被害を水際で阻止するため、特殊詐欺水際阻止の着眼点等に対する情報提供や、金融機関に対する声かけ訓練を促進する等して、水際阻止対策の強化を図る。 顧客の安全を守るため、店内巡回、積極的な声掛け活動、駐車場等の見回り活動を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。	特殊詐欺被害に遭っている可能性の高い顧客への声掛けを実施し、被害を水際で阻止した。(平成30年中の金融機関における水際阻止7件) 窓口での声掛けの負担を軽減するため作成した声掛けチェックシートを活用し、水際阻止に努めた。	特殊詐欺被害(被害金額)大幅に減少させることができたが、未だ高齢者を中心にあらゆる世代の者が被害にあっているため、今後も効果的な情報発信を行う必要性がある。	特殊詐欺被害を水際で阻止するため、特殊詐欺水際阻止の着眼点等に対する情報提供や、金融機関に対する声かけ訓練を促進する等して、水際阻止対策の強化を図る。 顧客の安全を守るため、店内巡回、積極的な声掛け活動、駐車場等の見回り活動を促進し、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す。
		5	店舗の防犯体制の強化	カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の設置を行い、店舗の防犯体制を強化する。 強盗対応訓練を促進する。	各地区金融機関が警察等と協力した強盗模擬訓練を実施し、店舗の防犯体制を強化するとともに通報体制を確立した。	平成31年2月に、県西部郵便局において強盗事件が発生しているため、訓練を継続的に実施し、有事における適切な対応の確立する。	カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の設置を行い、店舗の防犯体制を強化する。 強盗対応訓練の促進及び積極的な広報により、強盗事件を抑止する。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
26	高知県金融機関防犯連合会	4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動(特別警戒)へ参加する。	全国地域安全運動期間中に地区金融機関防犯連絡協議会を開催して、特殊詐欺や強盗事件の被害防止に関する意識の高揚を図った。 年末には各警察署が実施する特別警戒に協力し、年末年始に発生する傾向の高い強盗事件等の未然防止活動を実施した。	継続的に行事に参加し、事件の未然防止活動を実施する。	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動(特別警戒)へ参加する。
27	高知県石油業協同組合	1 2	地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	「かけこみ110番連絡所」の継続実施。	計画通り実施。		「かけこみ110番連絡所」の継続実施。
		5	緊急時石油製品供給安定化事業	災害時対応研修会の継続実施。 自家発電機点検及び稼働訓練。 資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加。	計画通り実施。		自家発電機点検及び稼働訓練。 資源エネルギー庁「災害時情報収集システム」報告訓練に参加。
		5	自治体主催総合防災訓練	平成30年度高知県防災総合訓練・地域防災フェスティバル参加。	計画通り参加。		予定なし
28	高知県理容生活衛生同業組合	1	安全シェルター活動(チョコキちゃんの店)の実施	みんなを守る店110番の実施・福祉理容の実施事業の推進。	福祉理容の活動はできている。		みんなを守る店110番の実施・福祉理容の実施事業の推進。
		5	全国地域安全運動等への参加	地域安全運動及び年末年始における犯罪防止活動への参加。	取り組みたい。		地域安全運動及び年末年始における犯罪防止活動への参加。
		5	朝活ボランティア活動の実施	高知支部が3年前より実施している桂浜(東の浜)清掃を継続実施する。(9月の第2月曜日予定)	本年度も実施しました。	継続すること。 参加者を増やすこと。	高知支部が実施している桂浜(東の浜)清掃を継続実施する。
29	高知県遊技業協同組合	1 3	総会へ出席し、活動方針を実施	総会に出席し、推進会議の活動方針等を事業に反映させる	地域での子どもの見守り、鍵かけ運動の推進について、各ホール駐車場に通知しての防犯対策を実施した。	危機意識の高揚が課題	前年度取組事業の継続
		1 3	各ホール駐車場における防犯対策の実施	各ホール駐車場における子ども車内放置事故防止・車上ねらい被害防止対策等の実施	防犯ポスターの掲示、防犯カメラの活用、巡視(巡回)の強化、店内放送を実施し、2件の子どもの車内放置事案を発見し、全国遊技業協同組合より感謝状(2件)が贈呈された。	同上	前年度取組事業の継続
30	一般社団法人高知県トラック協会	5	広報誌への掲載	広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う	広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行った。		広報誌「こうちトラック情報」へ「安全安心まちづくりだより」を掲載し、会員の意識啓発を行う
		1 2	地域見守り活動の実施	会員企業(中央・幡多ダンプカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する	会員企業(中央・幡多ダンプカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施した。		会員企業(中央・幡多ダンプカー部会、食料品部会)の車両で、お年寄りや子供の見守り活動を実施する
31	一般社団法人高知県警備業協会	1	地域での子供の見守り活動	効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけ、更なる活性化を図る。	高知県警のFネットの不審者情報をパトロール会員に提供のうえ、通学路や公園等を中心に効果的なパトロールを実施した。平成30年度中に青色回転灯パトロール活動を高知市内、四万十市内、嶺北地区で合計225回実施した。	繁忙期や慢性的な警備員不足により、パトロール活動に人員を割れない場合がある。	効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけ、更なる活性化を図る。
		5	地域安全活動等への積極的参加	県や県警が行う全国地域安全運動の活動や年末防犯運動等の諸活動により積極的に参加する。	全国地域安全運動高知県民のつどいや高知県安全安心まちづくり推進会議などに参加した。		県や県警が行う地域安全活動や会議等に積極的に参加する。
32	一般社団法人高知県指定自動車学校協会	5	安全安心まちづくりニュースの配布	全11支部に「安全安心まちづくりニュース」を配布する。	計画どおり実施できた。		昨年度と同様の事業を継続する。
		2 5	「一日開放」行事等での啓発	教習所の「一日開放」行事等の機会に高齢者交通安全教室を開催する等して啓発に努める。	概ね、計画どおり取り組むことができた。	事業の性質上、交通事故防止が重点となる。	同上

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
33	株式会社ドコモCS四国高知支店	1 2 4	スマホ・ケータイ安全教室の開催	①今までに実施したことのない小学校、中学校、高等学校にDMを発送。また既に実施した学校の先生等を通じてロコミで、「スマホ・ケータイ安全教室」のPRを行う。 ②保護者・教員編及びシニア編の増加の対策を実施。①のDMに対する申込み時及び既に実施した学校等の先生からのロコミを利用しPRを継続して実施。 ③県及び各市町村の教育委員会等への「スマホ・ケータイ安全教室」開催の働きかけを実施。 ④高知地方法務局の人権擁護委員様とのコラボレーション開催を継続する。	①小学校14回、中学校12回、高等学校15回及び地域に対して「スマホ・ケータイ安全教室」を計49回実施した。 ②保護者及び教員の方への「スマホ・ケータイ安全教室」を8回実施した。 子どもをトラブルから守るためにフィルタリングとか保護者の責務を訴求及び災害が発生した際に安全に避難するための災害伝言板や、緊急エリアメールの操作方法について「災害時のケータイ活用法」の訴求を行った。 ③四万十市青少年補導センター(6月)、高知市教育研究会安全教育部会(10月)、日本青少年会議所高知ブロック協議会(10月)、高知県学校保健会高岡支部(2月)で教室を実施。 ④児童生徒が犯罪やトラブルに巻き込まれる事件が増大し、メール・SNS・無料アプリ等を介したインターネット上のいじめ問題に発展しており、高知地方法務局とのコラボレーションによる小・中・高への「スマホ・ケータイ安全教室」を合同で実施した。平成30年度は6校実施。 高知人権擁護委員協議会で教室実施(10月) 香美市人権擁護委員協議会で教室実施(12月)	①平成29年度と比較して14回減少した。 ③高知県及び他市町村の教育委員会への働きかけ ④高知地方法務局とのコラボ教室実施数の増加施策の再検討	①8月の夏休み頃を目途に、今まで実施したことのない小学校、中学校、高等学校にDMを発送し、認知度の向上及び開催数拡大を図る予定。また、既に実施した学校の先生等を通じてロコミで、「スマホ・ケータイ安全教室」のPRを行う。 ②保護者・教員編の増加の対策を実施。①のDMに対する申込み時及び既に実施した学校等の先生からのロコミを利用しPRを継続して実施。 ③引き続き、県及び各市町村の教育委員会への「スマホ・ケータイ安全教室」開催の働きかけを実施。 ④平成30年度開催した高知地方法務局の人権擁護委員様とのコラボレーション開催を継続する。
34	日本貸金業協会高知県支部	4	ポスター・リーフレットの配布	金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める	支部・行政機関の相談窓口等にて ・業務内容紹介リーフレット・消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・ローンキャッシングQ&A BOOK・金融ADR制度リーフレット・ヤ		・金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置、及び配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。
		4	ホームページへの掲載	協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)	協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を実施した。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)		引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)
		4	関係機関との連携	行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。	警察に対しヤミ金融被害等に関する情報提供を行った。(協会本部より警視庁へ) 行政機関・消費生活センターへ訪問等により各種情報の共有を図った。		行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。
		4	消費者等からの相談対応	消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。	消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告(※)への対応・相談等に応じ、助言・回答を行い、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止を行った。 ※平成31年3月29日より、ギャンブル等依存症対策の一環として、銀行の信用情報機関である「全国銀行個人信用情報センター」にも貸付自粛の情報が登録開始となった。		・消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告 ・消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。
		4	講師の派遣	各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。	各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師派遣を行った。 高知県内事例：平成31年1月21日 四国財務局44名「家計相談支援の実際について」		各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。
35	西日本電信電話株式会社高知支店	2 4	ホームページへの掲載	NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)	■NTT西日本ならびに高知支店の公式ホームページを通じた注意喚起を掲載 ・自然災害に関するおしらせ(電柱の倒壊や通信ケーブルの切断や垂れ下がりなど、NTT設備に関する不安全状況を発見した際の通報に関する協力をお願い) ・自動音声ガイダンスを利用し、NTT西日本を装った不審な電話への注意喚起		NTT西日本ならびにNTT高知支店の公式ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組)
		2	「ハローページ」への掲載	ハローページへ掲載施策(継続取組)	■緊急情報案内・防災情報など、災害に対する取組をハローページに記載		ハローページへ掲載施策(継続取組)
		5	「タウンページ」への掲載	タウンページへ掲載施策(継続取組)	■防災特集の掲載(災害への備え・対処方法) ■防災タウンページの発行(避難所・公衆電話マップ)		タウンページへ掲載施策(継続取組)

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
35	西日本電信電話株式会社高知支店	5	美化活動	清掃活動・花植え等、環境美化活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ■おもてなし清掃への参加 ■南国土佐観光びらき清掃への参加 ■帯屋町シンボルロード花壇の花植え作業への参加 		環境美化活動(継続実施)
		5	災害対策訓練の実施	社内災害時対応訓練の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ■災害対策担当を中心とした、社内災害時対応訓練の継続実施。 		災害時対応研修会(継続実施)。
		5	県及び警察の行う防犯運動への参加	県や県警が行う全国地域安全運動の活動や年末の防犯運動等の諸活動へ参加	<ul style="list-style-type: none"> ■安全運動期間中の街頭パレードへ参加 		県や県警が行う安全運動の活動や年末の防犯運動等の諸活動に参加(継続取組)
		2 4	社員向け各種研修での呼びかけ	社内ブログを利用した高齢者の被害防止等への啓発活動を実施	<ul style="list-style-type: none"> ■社内ブログを通じ、社員への各種啓発活動を実施 ・冬の高速道路通行上の留意点 ・薄暮(はくぼ)時における交通事故防止 ・特殊詐欺に注意 ・飲酒運転の根絶 ・自転車のマナー ・児童虐待 等 ■安全朝礼の実施および安全スローガンの募集 ■安全・衛生ニュースの発行 		社内ブログ・各種研修による、社員およびその家族に対する被害防止啓発活動(継続取組)
36	株式会社高知銀行	5	行内報への掲載	行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	行内誌「あけぼの」に安心安全まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行なった。	隔月発行のため、記事掲載に余裕が少ない。	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。
		1	安全シェルター活動の実施	「こども110ばんのぎんこう」のアピールを各支店へ指示して、公に広める活動をする。	営業店に「こども110番のぎんこう」シールを貼付し、こどもの見守り活動を行なった。	活動時間が営業時間に限られ、下校時の対応ができない。	31年度も継続実施する。
		2	「認知症サポーター」養成	新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。	認知症サポーターは、30年度新たに35名養成し382名に、また養成講座の講師役となれるキャラバンメイトは9名となった。	営業店によって資格取得者のバラツキがあり、適正な人員配置が課題である。	31年度も新入行員34名全員に認知症サポーター養成講座を受講させる。
37	四国電力株式会社	1 2 4	地域の見守り活動の推進	○委託員による「重点活動月間」を設け、積極的な活動を展開する。 ○お客さまと接する機会の多い社員による見守り活動の強化を図る。	○委託員や停電周知担当者などお客さまと接する機会の多い人を対象に、詐欺の手口等を繰り返し周知した。また、委託員による「重点活動月間」を展開し、活動を充実・強化させて取り組んだ。	○特殊詐欺の手口が多様化・巧妙化しているため、高齢者への説明が難しい。また、話を最後まで聞いていただけないことが多い。	○引き続き、委託員による「重点活動月間」を設け、積極的な活動を展開する。 ○お客さまと接する機会の多い社員による見守り活動の強化を図る。
				○「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を継続して実施する。	○「こどもSOS活動」に関する社内周知を行い、意識の高揚を図った。	○不審者の多い現状において、こちらから子供たちに積極的に安全を呼びかけることが難しい。(不審者に間違われる?)	○異動者も多いことから、「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を継続して実施する。
38	一般社団法人高知県産業廃棄物協会	5	事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。	①理事会等において、この会議の取組等の説明を行った。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布を行った。	特になし	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。
		3	自主行動の強化 ○自助・共助活動 ○広報、啓発活動	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。	①事業所はもとより、私宅も含めて、「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。 ②啓発ポスターを事業所内の目だつところへ掲示した。	特になし	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所内の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組
				計 画	実 績	課 題	
38	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会	5	推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	会報「安全安心まちづくりだより」、広報紙「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。	・会報「安全安心まちづくりだより」(平成30年第1号)送付 7/23 (平成30年第2号)送付10/2 (平成30年第3号)送付12/10 (平成30年第4号)送付 2/21 ・「安全安心まちづくりニュース」(2018年度第1号)送付 6/18 (2018年度第2号)送付 8/20 (2018年度第3号)送付11/16 (2018年度第4号)送付 2/21	特になし	引き続き、会報「安全安心まちづくりだより」「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に、会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。
39	高知県自転車二輪車商 協同組合	1 3 5	自転車点検等を通じて安全安心まちづくりに努める	高知市くらし・交通安全課等と連携で、リサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施	高知市内約60校の学校で、子供達の安全の為に自転車点検整備を実施(他県内各支部でも)		高知市内の学校での、子供達の安全の為に自転車点検整備
				秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検 自転車盗難防止について推進	中央公園にて、リサイクル自転車の販売と自転車の無料点検を実施 全車に防犯登録を貼付する		中央公園にて、リサイクル自転車の販売と自転車の無料点検を実施 全車に防犯登録を貼付する
				5	自転車ヘルメット着用促進事業協力 普及、協力	県、市教育委員会等と連携でヘルメット着用の普及、協力	
		40	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社四国地区営業部高知支店	5	まもると安心自動販売機の普及	LEDメッセージボード表示付自動販売機の設置台数拡大	既存取引店への増設及び、新規取引店へのまもると安心自販機の設置提案活動。 30年度累計設置台数・・・10台
		1	子どもの見守り活動	子ども見守り活動の実施(業務中に子供たちへの注意を払う)	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)高知支店内の一部を除く車両台数約110台に「こどもSOSの車」ステッカーを取り付け、業務に併せて子供たちの見守りを実施。	改善点・・・定期的に老朽化したステッカーの交換。	子どもの見守り活動の継続
41	株式会社四国銀行	4	振り込め詐欺の防止	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行った。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行った。	振り込め詐欺を何件かは防止したが、撲滅には至らず。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込め詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。
42	リコージャパン株式会社 高知支店	1	安全シェルターと地域見守り活動の実施	・幼稚園、保育園への防災セミナー実施 ・安全シェルターと地域見守り活動の実施	・こども参観日開催によるふれあい活動実施 ・地域の子供見守り活動 ・幼稚園、保育園へ南海トラフ地震防災セミナーの実施	・事業所全体への取組み周知、社員の取組への意識向上が必要。	地域で子どもを見守ろう
		2 4	取引先へ配布する情報紙への掲載	ネット犯罪防止のためのセミナー開催、取引先へ配布する情報誌への防止対策掲載	・ネット犯罪防止活動として、フィッシング詐欺、スパイウェア対策のチラシ配布。 セミナーの開催や訪問時の対策チラシ配布による防止活動を実施した。 ・営業訪問時のセキュリティ診断実施。	ランサムウェア対策に関しては、使用者の意識向上が重要であるため、日々の営業活動でお客様への啓蒙活動を継続していく。	特殊詐欺の被害を防ごう
43	一般社団法人 高知県建設業協会	1 2	地域見守り活動の実施(高知支部)	年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する。	6月・9月・12月・3月に中心街地区で、高知警察署にも協力いただき、防犯パトロールを実施した。		年4回(6月・9月・12月・3月)中心街地区で防犯パトロールを実施する。
		1	地域安全活動・児童見守り活動(伊野支部)	登校時における児童の見守りを地元の警察署、学校、PTA近隣の地域住民と連携し、地区ごと当番表に基づき、会員全員が参加して行う。	8月を除く毎月第3木曜日に児童の登校時(7時～8時頃)に管内4地区別に、2名ペアを組み、近隣の小学校通学路、及び横断歩道等で実施、児童の安全を見守った。	年間の当番表を作成し、参加回数をなるべく少なくし、負担なく継続して行く事を目的としている。	継続事業として次年度も同様に取り組みます。

事業者・団体等の平成30年度取組実績及び令和元年度取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 特殊詐欺の被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称	重点項目	取組	平成30年度に行った取組			令和元年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績	課 題		
43	一般社団法人 高知県建設業協会	2	地域防犯活動・年末防犯パトロール(伊野支部)	年末の商店街、繁華街を巡回し、放課後、及び冬休み前の児童、生徒等へ夜間の防犯を呼びかける。又、地域住民にも、呼びかけを行い、犯罪の無い街づくりに貢献する。	本年度は12月20日、土佐市といの町の2グループに分かれ、実施。それぞれ商店街等を1時間近く幟を掲げ、徒歩にて巡回。年末の防犯を呼び掛けた。計20名が参加した。	本来それぞれの地元の地区で実施出来れば良いのですが山間部では繁華街がないので比較的人数が集約できる町で実施している。	継続事業として次年度も同様に取り組みます。	
			5	防犯パトロール(高吾北支部)	【前年度取組計画の内容】 四万十市民本祭にて、防犯パトロール	越知地区 毎月第3金曜日3班で交代延28名 仁淀川地区(旧吾川)毎月25日3班で交代 延59名	取組の出来てない地区がある	平成30年度と同じ
			1 2	地域見守り活動(中村支部)	四万十市民本祭にて、防犯パトロール	7月28日(土)四万十市駅前通りにおいて、特別企画で※ディズニーパレードが実施された。警備上の関係で、支部としての防犯パトロールは中止しました。なお、パレード実施道路の規制用カラーコーンを会員企業協力により、市役所に550個貸し出した。		7月末及び8月末に行われる、四万十市民祭の本祭もしくは、四万十花火大会における防犯パトロール
			1 2	地域見守り活動(中村支部)	一條大祭宵宮にて、防犯パトロール	11月22日(木)夕方、一條大祭宵宮会場周辺で、会員企業により21名参加し防犯パトロールを実施した。	参加者の固定化、実施直前の不参加	毎年11月末に行われる、一條大祭宵宮における防犯パトロール
			1 2	地域見守り活動(宿毛支部)	やいと川納涼祭にて防犯パトロール	7月22日に行われたやいと川納涼祭会場と周辺において防犯パトロールを実施した。	参加者数の伸び悩み	同花火大会にて同様の防犯パトロール
			1 2	地域見守り活動(宿毛支部)	宿毛祭り花火大会防犯パトロール	10月9日に行われた宿毛祭り花火大会会場と周辺において防犯パトロールを実施した。	参加者数の伸び悩み	同市民祭にて同様の防犯パトロール
44	NPO法人高知県防犯設備協会	1	児童の安全を守る活動	①登下校時の通学路安全活動としての旗振り誘導(月4回午前・午後) 朝倉小学校、朝倉第二小学校、朝倉中学校周辺	①高知市朝倉小、朝倉第二小、朝倉中学校周辺の通学路で、登下校時の安全指導を実施。(月4回、1回につき7~10人)	会員企業ミタニ建設工業(株)単独の取組みだが、他会員企業等にいかを広げるかが課題。	前年と同じ。	
			1 2 3 4	防犯パトロール	①朝倉地区防犯パトロール(月2回夕方1~2時間)	①朝倉地区防犯パトロール(月2回、夕方1-2時間)	同上	前年と同じ。
			1 2 3 4	防犯パトロール	①野市町みどり野地区子ども防犯パトロール(毎月第2土曜日夕方30分)	①野市町みどり野地区子どもパトロール(隔月第二土曜日夕方、防災防犯、交通安全)。1回につき、子ども、保護者、自主防災防犯組織会員など約15名参加。 ②パトロール参加者全員に、反射式リストバンドを配布・装着。	会員企業くろしおジャパンが参画支援	前年と同じ。
			5	防犯カメラの設置促進・啓発活動	①県警との情報交換 ②自治体、町内会等に対し防犯カメラ設置の普及活動	①理事長が県警本部長と面会し意見交換を行った。また、南国署担当者及び香南市内町内会担当者との情報交換を実施。 ②高知市内のマンションに設置の防犯カメラ点検及び防犯診断を実施。	事務局体制の充実が課題。	①前年と同じ。 ②アパート・マンションの安全対策(防犯優良マンション認定制度)の実施。 ③賃貸アパート・マンションの管理会社と安全対策を協議。
45	セキスイハイム東四国株式会社	1 2	交通安全取り組み	全国春の交通安全運動協賛	セーフティロード103(土佐)へ参加		セーフティロード1103(土佐)へ参加	
			3 4	犯罪のない安全安心まちづくり啓発	安全・安心まちづくりリーフの配布	ご入居様邸への配布、防犯呼びかけ、振り込め詐欺注意喚起	限定的な活動になる	安全・安心まちづくりリーフの配布拡大
			5	警察署、防犯団体との防犯協働活動	宿毛署、宿毛沿岸協力会、宿毛漁業協同組合、藻津漁業協同組合へ「沿岸警備啓発てぬぐい」寄贈	計画通り実施	活動拡大	宿毛署、宿毛沿岸協力会、宿毛漁業協同組合、藻津漁業協同組合へ「沿岸警備啓発てぬぐい」寄贈
			1	子供の安全確保	「こども110ばんのいえ」による防犯アピール活動	「こども110ばんのいえ」ステッカーを事務所玄関に貼付し、こどもの見守り活動実施		継続実施
46	ダイドー・タケナカベンディング株式会社	4	特殊詐欺撲滅支援ベンダー(自動販売機)の設置、推進	被害防止を呼び掛ける音声付自動販売機(ダイドードリンコ)を設置することにより、広告パネルとアナウンスで被害防止を呼び掛ける	新規設置のご案内と既存設置先の管理を実施	設置先様のご理解とご協力がないと設置できないということが課題	引き続き「特殊詐欺撲滅支援ベンダー」の認知度向上と設置を推進する。	